

住所(又は納税通知書送達先)及び電話番号を正確に記入してください。

氏名について、所有者が法人の場合は、その名称及び代表者の氏名を記入し、社印及び代表者印を押印してください。

※個人の方は、住所・氏名・取得価額欄を必ずご記入ください。
※該当資産がない場合等は18「備考欄」にその旨ご記入ください。

○償却資産申告書の書き方(記入例)

令和 2 年度

償却資産申告書(償却資産課税台帳)

個人番号又は法人番号(マイナンバー)
個人の場合は12桁の個人番号、法人の場合は13桁の法人番号を右詰めで記入してください。

受付印

令和 1年 1月 15 日
古賀 市長

1 住所 (ふりがな) 又は納税通知書送達先	古賀市駅東1丁目1番1号 (電話 092-942-1111)
2 氏名 (ふりがな) 法人にあってはその名称及び代表者の氏名	こが たろう 古賀 太郎 (印) (屋号)
3 個人番号又は法人番号	
4 事業種目 (資本金等の額)	不動産賃貸業 (10 百万円)
5 事業開始年月	平成 4 年 10 月
6 この申告に定着する者の係及び氏名	古賀 花子 (電話 092-942-1111)
7 税理士等の氏名	中央 太郎 (電話 092-942-1125)

8 短縮耐用年数の承認	有・ ☒ 無
9 増加償却の届出	有・ ☒ 無
10 非課税該当資産	有・ ☒ 無
11 課税標準の特例	有・ ☒ 無
12 特別償却又は圧縮記帳	有・ ☒ 無
13 税務会計上の償却方法	定率法・ ☒ 定額法
14 青色申告	☒ 有・無

六号様式
(提出用)

該当する方を○で囲んでください。

市内における事業所等資産の所在地を記入してください。

借用資産の有無について該当する方を○で囲んでください。なお、借用資産がある場合には貸主の名称等を記入してください。

事業所用家屋の所有区分について該当する方を○で囲んでください。

資産の種類	取 得 価 額				計 ((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ)			
	前年前に取得したもの (イ)				前年中に減少したもの (ロ)			
1 構築物								
2 機械及び装置								
3 船舶								
4 航空機								
5 車両及び運搬具								
6 工具、器具及び備品								
7 合 計								

15 市内における事業所等資産の所在地	① 古賀市駅東1丁目1番1号 ② ③
16 借用資産 (有・ ☒ 無)	貸主の名称等
17 事業所用家屋の所有区分	☒ 自己所有・借家
18 備 考 (添付書類等)	

※該当する資産がない場合や経済産業省への認定の申請は行ったが設置していない場合等はその旨を記入してください。

(例) 該当資産なし
経済産業省への認定の申請を行ったが、実際には設置していない。

前年前に取得したもの(イ)
平成31年1月1日以前に取得した資産

前年中に減少したもの(ロ)
平成31年1月2日から令和2年1月1日までに減少した資産

前年中に取得したもの(ハ)
平成31年1月2日から令和2年1月1日までに取得した資産

計(ニ)
=(イ)-(ロ)+(ハ)
によって算出した取得価額の合計額

電算処理により申告される方以外は記入しないでください。